

事業所名

サポートセンターきらら

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

10月

20日

法人（事業所）理念		一人ひとりの一生が有意義になるようにノーマライゼーションの理念に沿って活動します。					
支援方針		「たのしい」と「できる」を積み重ねていく中で、「大切な自分」や「自分とみんな」を感じていく 「やってみたい」を感じる中で、将来の生活につながる機会を作っていく					
営業時間		14時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみの整え方への支援 ・食育（おやつ作り、菜園体験等） ・日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得 ・健康的な生活リズムを身に付けるサポート ・危機感知スキルの向上 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・感覚の特性への対応（リズム遊び、散歩、季節の制作、色々な道具の使い方等） ・姿勢や運動、基本的、応用的動作の向上（トランポリン、アスレチック等） 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団での活動や遊びのなかで、適切な行動を獲得する ・買い物学習や所外活動を通して、公共のルールを知る 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や場面に合った言葉遣い、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・読み、書きに対する学習支援 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団、集団での遊びやゲームを通して、人との関り方や接し方を学ぶ ・社会体験や地域交流の場を設ける ・自己理解、他者理解への支援 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家族の相談対応 ・連絡ノートにて日々の様子や取り組みを共有する 			移行支援		実習対応 事業所見学
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所との連携 ・学校や併用利用先との情報共有 ・卒業後の事業所等への訪問 			職員の質の向上		定例児童会議、事例検討会の実施 虐待防止研修等法令研修
主な行事等		外出企画（長期休暇に水族館等様々な施設を利用 工場見学 電車など乗車体験、買い物訓練等）					